

みきや
財団法人 御器谷科学技術財団
平成21年度研究開発助成応募要領

財団法人 御器谷科学技術財団
理事長 御器谷 俊雄

当財団は、科学技術に関する研究開発助成への第20回募集（平成21年度助成金支給、平成22年度研究実施）を下記のとおり実施しますので、奮ってご応募ください。
特に女性研究者の方の奮ってのご応募を歓迎いたします。

記

(1)助成の対象とする研究開発分野

(A. 生産分野)

- イ. 環境保護・省資源となる駆動源の研究開発
- ロ. 新エネルギー・省エネルギー・環境改善に対応する機器の研究開発
- ハ. 工場・工事現場(建築/土木/住宅設備)等での作業を、省力化、省人化、機械化するための機器またはシステムの研究開発
- ニ. 油圧・空気圧・水圧・電気等のエネルギーを利用し、省力化、小型化、高機能化した機械または工具の研究開発
- ホ. 金属または新材料等の成形、切削、研削等の加工技術に関する研究開発

(B. 保健・福祉分野)

- イ. 油圧・空気圧・水圧・電気等を利用した災害救助用機器の研究開発
- ロ. 人体機能の回復、補助に役立つ機器の研究開発
- ハ. 介護支援、被介護者の快適度向上に役立つ機器の研究開発
- ニ. 介護型住宅用・ライフサイクル対応型住宅用の機器の研究開発

(2)助成の総額：900万円

(1件あたりの助成最高額は、原則として100万円)

(3)研究開発の期間

平成22年4月1日～平成23年3月31日までの1年間。複数年度にまたがっても結構ですが、今回の助成の対象は、平成22年度実施分の研究開発計画となります。

(4)応募の方法

応募される方は、当財団所定の申請書用紙（電子ファイル化されていません）に、所要事項を記入のうえ、当財団事務局宛郵送またはそれに類する方法でお送りください。申請書用紙部数が不足の場合は、コピーしてご使用下さい。

締切：平成21年9月30日（当日発送分有効）

(5)所属長等の承諾

申請者は応募に際し、原則としてその所属機関の長(大学、大学院の場合は学部長、研究科長、研究所の場合はその長、企業の場合は代表取締役)の承諾が必要です。

所属長の承諾は、申請書末尾の「所属機関長の承諾」欄に記載して下さい。

(6)採否の通知、助成金の交付

採否内定通知(予定) 平成21年12月中旬

助成金交付(予定) 平成22年3月上旬

(7)研究実施状況の報告

平成22年度末から6カ月以内(平成23年9月30日まで)に実施概況を当財団所定の用紙で報告していただきます。

なお、提出していただいた報告書は、報告者を明示したうえ、その全部あるいは一部を当財団の研究報告集に収録し、公表させていただきますので、あらかじめご了承下さい。

(8)国際交流活動への助成

当財団は、研究開発助成と併せ、国際会議出席・開催等の国際交流活動への助成を通年で募集しております。(助成の総額:100万円)。助成金の合計が助成の総額に到達次第、募集は完了させていただきます。

(9)個人情報保護法に関する事項

当財団がこの助成募集に関して取得する個人情報は、選考作業や助成の可否の通知など本申請に関する業務に必要な範囲に限定して取り扱います。

当財団は本件助成が決定した場合、決定者に関する情報を一般公開いたします。

個人情報に関する窓口は次のとおりです。

個人情報担当:事務局長 岡本 浩一

(10)申請書の送付先およびお問い合わせ先

〒141-0022 東京都品川区東五反田1-11-15 電波ビル4階

財団法人 御器谷科学技術財団

http://www.mikiya-zaidan.or.jp/

TEL. 03-3445-9160 FAX. 03-3445-9161

E-mail: zaidan@nittto-kohki.co.jp

以上

4.本研究に関連して発表したおもな論文等（投稿中のものを含みます）
5.本研究テーマの国内外での現状
6.本研究に関する特許、実用新案の出願状況および出願予定
7.所属学会
8.本研究に関連して、他の機関からの資金援助等を受けておられましたら、その機関名と金額を記入して下さい。
9.その他の参考となる事項、希望事項、追加付記事項等がありましたら記入して下さい。 （なければ記入しないで結構です。）

所属機関長の承諾書	
本申請が研究助成対象課題に採択された場合、研究実施を承諾します。	
平成	年 月 日
所属機関長職氏名	印

推薦者	
（所属機関長以外の方が特に推薦される場合ご記入下さい）	
推薦者役職：	
推薦する理由（簡潔にお願いします）	
推薦者署名：	